

## 1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

体育館の中は、いつもより少し広く見えた。天井のライトがまぶしくて、音が少しひびいて聞こえる。

「りょう」は、コートのはしに立ちながら、手のひらのあせをズボンでぬぐった。

今日は、クラスのバスケットボール大会の日だ。

名前を呼ばれるたびに、むねの音が大きくなる気がした。ベンチの方を見ると、友だちがボールを持って、順番を待っている。試合が始まる前、りょうはゴールを見つめた。

ネットがゆれているのを見ると、急に遠く感じる。

「入らなかつたらどうしよう。」

そう思うと、足の先まで少し重くなる。でも、そのとき、となりにいた「たくみ」が言った。

「昨日のシュート、きれいだったじゃん。大丈夫だよ。」

その言葉で、りょうは少しだけ顔を上げた。

りょうは、ついこの前の練習のことを思い出した。

パスをもらっても、すぐに返してしまい、シュートを打つのがこわかった。

ボールを落としてしまったこともあって、みんなに見られるのが、いやになった日もあった。

その帰り道、校庭のゴールを見て、「どうせ入らななし」と思いながらも、なんとなく一回だけ投げしてみた。

ボールは外れたけれど、リングに当たった音は、思ったより大きくひびいた。

次の日の練習で、りょうはもう一度だけ、ゴールを見て投げしてみた。

手は少しふるえていたけれど、前より強く投げられた気がした。

リングに当たってはね返ったあと、もう一度もらったパスで、また投げしてみた。

たくみが、「今の、いいよ」と言ってくれたとき、りょうのむねのあたりが少しあたたかくなった。

その日の帰り道、りょうは、なんとなく足どりが軽かった。

「次、りょう！」

先生の声で、りょうははっとした。

コートに入ると、まわりの音が少し遠くなった気がした。

ドリブルの音だけが、床にひびく。パスが来て、りょうは一瞬だけ止まった。

でも、「だめでもいい」と思って、思いきってボールを投げた。ボールは、リングに当たってから、ネットの中に落ちた。

その音を聞いたとき、りょうは自分でもおどろくほど、息をはいた。

ベンチにもどると、手のふるえは、さっきよりおさまっていた。

たくみが、小さく親指を立ててくれたのが見えた。試合が終わって、体育館を出ると、外の空は少し明るかった。

風がすずしくて、さっきまでのきんちょうが、少しずつほぐれていく。

りょうは、ゴールの方をふり返って思った。

「うまくいくかどうかじゃなくて、やってみる事が大事なんだ。」

そう思ったことが、りょうには少しうれしかった。そして、「また練習しよう」と、心の中で小さくつぶやいた。



(1) 文中の「むねのあたりが少しあたたかくなった」とありますが、りょうはなぜそう感じたのですか。文章の内容をもとに書きましょう。



(2) りょうが大会の前に不安を感じていた理由として、いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① ルールがよく分からなかったから
- ② みんなに見られるとあせってしまい、シュートが決まりにくかったから
- ③ 体の調子が悪かったから
- ④ ボールにさわったことがなかったから

(3) つぎの内容を、文章の流れに合うように正しい順番に並べましょう。

- ① 大会で、思いきってシュートを投げた。
- ② たくみに「今の、いいよ」と言われた。
- ③ 大会の日、ゴールを見つめてきんちようした。
- ④ 帰り道に、校庭のゴールに向かって一回投げしてみた。



(4) 文中に「その音を聞いたとき、りょうは自分でもおどろくほど、息をはいた。」とありますが、りょうは、なぜ息をはいたのですか。文章の内容をもとに書きましょう。



(5) つぎの文は、文章の内容と合っていますか。正しいものには「○」、ちがっているものには「×」を書きましよう。

- ( ) りょうは、練習では一度もシュートを投げなかった。
- ( ) たくみの言葉で、りょうの気持ちは少し変わった。
- ( ) 大会の日、りょうは最初からまったくきんちようしていなかった。

(6) 話の最後で、りょうはどんな気持ちになったと考えられますか。いちばん合っているものを一つ選びましよう。

- ① もう二度とバスケットボールはしたくないと思った
- ② うまくいったのは、たまたまだと思った
- ③ 友だちにまかせて、自分が出ないほうがいいと思った
- ④ うまくいくかどうかよりも、やってみることが大切だと思えるようになった

(1) 文中の「むねのあたりが少しあたたかくなった」とありますが、りょうはなぜそう感じたのですか。文章の内容をもとに書きましょう。

解答例)  
 たくみに「今の、いいよ」と言われて、自分の動きが少しよくなっている  
 と分かり、うれしくなったから。

(2) りょうが大会の前に不安を感じていた理由として、いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① ルールがよく分からなかったから
- ② みんなに見られるとあせってしまい、シュートが決まりにくかったから
- ③ 体の調子が悪かったから
- ④ ボールにさわったことがなかったから

(3) つぎの内容を、文章の流れに合うように正しい順番に並べましょう。

- ① 大会で、思いきってシュートを投げた。
- ② たくみに「今の、いいよ」と言われた。
- ③ 大会の日、ゴールを見つめてきんちょうした。
- ④ 帰り道に、校庭のゴールに向かって一回投げしてみた。



(4) 文中に「その音を聞いたとき、りょうは自分でもおどろくほど、息をはいた。」とありますが、りょうは、なぜ息をはいたのですか。文章の内容をもとに書きましょう。

解答例)  
 思いきって投げたシュートが入り、緊張がほどけて安心したから。

(5) つぎの文は、文章の内容と合っていますか。正しいものには「○」、ちがっているものには「×」を書きましよう。

- ( × ) りょうは、練習では一度もシュートを投げなかった。
- ( ○ ) たくみの言葉で、りょうの気持ちは少し変わった。
- ( × ) 大会の日、りょうは最初からまったくきんちょうしていなかった。

(6) 話の最後で、りょうはどんな気持ちになったと考えられますか。いちばん合っているものを一つ選びましよう。

- ① もう二度とバスケットボールはしたくないと思った
- ② うまくいったのは、たまたまと思った
- ③ 友だちにまかせて、自分が出ないほうがいいと思った
- ④ うまくいくかどうかよりも、やってみることが大切だと思えるようになった